

# 小・沢小だより

令和3年 2月22日

第 17号

豊橋市立小沢小学校

## 令和2年度 学校評価に関するアンケートの結果

### 1 児童アンケートから

多くの項目で「そう思う」「おおむねそう思う」と答えた児童が80%を超えています。

特に★をつけた14項目（昨年度11項目）は、90%を越えており、楽しく充実した学校生活を送れている様子が伺われます。

一方で、▼のところは、「あまりそう思わない」「そう思わない」が比較的多い項目です。今年度は学校図書館の本の貸し出しが制限された期間があったり、読み聞かせが中止だったりしたので、本に親しむ機会がふだんより減少したことが原因ではないかと考えます。宿題や家庭学習については個人や家庭によって温度差があるかもしれませんが、学校と家庭が連携することで効果が高まると考えています。アンケート結果ではおおむね学校が楽しいとなっても、子どもたちの中に、一人でも学校が楽しくないと思う子がいるのであれば、その子に寄り添って対応していくべきだととらえます。毎月の生活アンケートなどからも一人一人をよく見て丁寧に対応していけるよう努めたいと思います。

### 2 保護者アンケートから

ほとんどの項目で「そう思う」「おおむねそう思う」が80%を超えています。

☆のついている9項目は、90%を越えており、保護者の皆様からも、子どもが学校に楽しく通っていることから、学校生活におおむね満足しているのとらえていただけたのではないかと思います。

一方で「あまりそう思わない」「そう思わない」が比較的多い項目は、▽の4項目です。「読書に親しむ習慣」については児童と同様に図書館の貸し出しや読み聞かせの関係で評価が低く出たと思われます。不審者情報や交通安全については、保護者の方も関心が高く、情報をしっかり知らせてほしいという内容でした。メールなどでタイムリーに発信できるようにしていきたいと思います。

### 3 ご意見・ご要望（記述内容を掲載しています。）

#### 確かな学力について

- ・他学校はチャレンジなどを1年間に3回行っている所が多いような気がします。

年2回だと範囲が広がるし集中して勉強する機会が少ないと感じます。

→今年度から3学期制になりましたので、本校もチャレンジは3回実施していきます。今年度に限っては、1学期の始めが休校でしたので、1学期チャレンジテストの時期を見送った形になり、合計2回の実施となりました。

### 豊かな心について

- 挨拶がすすんでできる子が増えるといいと思います。

→挨拶については、子どもたちはしっかりできていると感じているようですが、保護者の評価との差がありました。学校生活の中でも継続して力を入れて取り組んでいきます。ご家庭でも話し合ってみてください。

### 安心安全について

- 通学路の危険箇所への対応、不審者情報をしっかりしてほしい。

→通学路については子どもたちの安全を第一に考え、例年、御意見をいただきながら毎年集合場所などを見直しています。地区によっては人数が減り、心配される班も多くなってきています。下校指導を行ったり、班長会を開いたりしてそのつど安全指導を行っていますが、集合場所までの安全については、行き届かない点もありますので、保護者の皆様にもご協力をいただきたいと思います。ご意見ご要望があれば、お申し出ください。

→不審者情報については、タイムリーな発信ができるように心がけていきます。PTAの下校時のパトロール活動などいつもありがとうございます。

- 倒木の危険など…寺沢の信号から学校へ向かう方向

→校区自治会や健全育成会が主体となって、環境整備作業を行っています。先日も通学路に伸びた枝を払ったり、背丈の高い草などを刈り取ったりしていただきました。お気づきの場所があればお知らせください。

- 学童前（市民館）の交差点、時々信号無視で突っ込んでくる車がいる。横断歩道が青で勘違い？

意外と多いので事故防止に努めてほしい。

→下校時、それぞれの方面の横断歩道までは教師が付き添っています。新入時の交通安全教室なども実施予定です。学校だけでは対処できない問題については、関係機関へ働きかけていきたいと思っています。

### 家庭と地域の連携・行事について

- 農業体験等小沢ならではの田舎だからこそできることをこれからも続けていってほしいです。

- 今年はコロナのせいで豚汁やもちつき等中止になってしまいましたが、できるようになったら来年以降も続けてほしいです。

→小沢小学校ならではのよさが生かせるような取り組みを教育活動に取り入れていきたいと考えています。今年度はなかなか状況が厳しく残念ながら割愛させていただいた行事や活動が多々ありました。来年度以降、子どものためになることを第一に考えて、教育活動を見直していこうと考えています。栽培活動やもちつきなど学校だけではとうてい成り立たないものもあります。地域や家庭の力を借りながらよりよい小沢小学校を作っていけたらと考えていますので、今後ともご理解ご協力のほどお願いいたします。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

## 4 学校評議員さんからのご意見・ご感想

2月8日（月）学校評議員会を行いました。授業の様子を見ていただき、学校アンケートの結果をもとに教育活動を振り返り、貴重な御意見をいただきました。来年度の活動に生かしたいと思っています。

- コロナ禍の中、小沢小学校は児童が少ないので、学習するときの座席もソーシャルディスタンスが十分にとれている。
- 1年生はやはり小学校生活が初めてということで元気がよいが、やや落ち着きがないようにみえた。換気のため窓を開けているので、元気のよい声が2年教室まで響いてしまう。2年、3年、高学年になるにつれて学年に見合った態度と学習内容だった。6・5年生の習字の作品の四字熟語などを見ると学習に真剣に取り組んでいるのがわかった。

- ・廊下からの参観で、子どもを細かく観察することができなかった。来年以降、また十分に参観ができるとよい。
- ・アンケートの結果を見ると、すべて子どもの評価のほうが親の評価より高い。例えば挨拶で見ると、子どもたちはよくできていると思っているが、保護者の評価は高くない。大人からみるとまだまだだと思っていることがわかる。
- ・当初から学校が休校で、子どもたちも先生方も大変だった。今後以前のような学校生活ができるとよいと、それだけを願っている。
- ・元気よくすすんで挨拶については、以前南部輸送の方が小学校の子が元気よく挨拶してくれると言っていた。よく挨拶できる子いるのではないかな。
- ・浜っ子班のたてわり活動はとてもよいこと。大きくなっても下の子の名前を覚えている。これからも続けてほしい。
- ・行事については、今年はできなかったがやはり豚汁やもちつきはできれば続けてほしい。
- ・お話タイムという活動があるが、自分の意見が言えるというのは社会に出てとても必要なこと。これからも続けてほしい。
- ・学力の面で、教育課程はしっかり修了できると聞いて安心した。学力は落とさないようにしてほしい。
- ・いじめについて、今のところ大丈夫な様子だが、小沢の子は小さいころから一緒にいて、上下関係が作られてしまって表面に現れないこともある。気をつけてほしい。
- ・安全面で、登下校の列がどうしても遠い子は長くなってしまう。教員が下校指導にあたってくれている姿もみかける。みんなで気にかけていきたい。
- ・昨年度、運動会や学芸会を見る機会があり、子どもたちは元気に活動していた。今年は授業参観をして、昔の自分と比べてみたりした。積極的に手を挙げて活発に授業に参加している様子を見て驚いた。
- ・学校生活のきまりについて、先生たちが共通のルールで指導にあたしてほしい。例えばフードのある服を着てもよいという先生もいるがだめだという先生もいる。学校からもらったおたよりのルールの中には入っていないことで迷うことがある。
- ・小学生の子どもは、中学生と比べると競う部分が少ないのかなと感じた。子ども同士が仲よしこよしできていてそれはよい面でもあるが、学校生活や学習の面で、競うことを意図的に組み入れてほしい。



学校評議員による授業参観の様子



2月8日(月) 学校評議員会